

はじめに

スポーツは、心身の健康の保持、人と人との交流、地域社会への活力などを生み出し、それらを通じて日々の生活に喜び、楽しみ、自信などを与えてくれます。

豊島区では、平成17年3月に「豊島区スポーツ振興計画」を策定し、計画に基づき様々なスポーツ施策に取り組んでまいりました。この間、子どもの体力低下、高齢社会の進展、地域コミュニティの衰退など、スポーツを取り巻く新たな課題が生まれ、スポーツの果たす役割への期待は高まりました。また、2020年のオリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定したことは、本区のスポーツ振興をより一層活性化させる契機となりました。

このような背景のもと、前計画の計画期間が平成26年度で終了したことから、これまでの取り組みを通じた成果と課題、本区におけるスポーツの実態やニーズを踏まえ、スポーツ施策の一層の推進を図るため、本計画を策定しました。

本計画は、「スポーツで人と地域がいきいきと輝くまち」を基本理念に、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しみ、そこから生まれる喜びや感動を共有し、心身共に健康な生活を営むことが出来るスポーツ都市の実現を目指すこととしています。区民、豊島区体育協会、豊島区レクリエーション協会などの関係団体及び民間事業者の方々と共に、今後は本計画の基本理念を達成できるよう、着実に計画を推進してまいります。

本計画の策定にあたり、ご協力いただきました豊島区スポーツ推進計画策定委員会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せ頂いた区民、関係団体の方々に心より感謝申し上げます。そして、今後とも本区のスポーツ行政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年10月

豊島区長

高野之史

